

# 「脳卒中センター」「周産期サブセンター」の機能を強化 舞鶴医療センター 新病棟が完成

平成26年1月に着工した舞鶴医療センターの新病棟が完成。7月2日に新築記念式典が行われました。

この新病棟は、中丹地域医療再生計画に基づき新設したもので、神経内科や脳神経外科など特徴ある機能を生かした「脳卒中センター」と府北部の「周産期サブセンター」の機能強化を果たし、小児から高齢者まで幅広い医療を提供します。また、府北部初の緩和ケア病床を新設したほか、地域包括ケア病床なども設置されました。

この新病棟の完成によって、同計画の施設の整備は完了。



## 新病棟が完成

今後は、心筋梗塞や狭心症などに対応する「循環器センター」を有する舞鶴共済病院、整形外科が充実し「リハビリテーションセンター」として機能強化を図った舞鶴赤十字病院、そして、療養病床に特化した舞鶴市民病院の公的4病院の連携体制の強化によって、「あたかも一つの総合病院」として機能するよう、地域医療の充実を図っていきます。

### 新病棟の概要

- ◆**建築面積** 1万3,149平方メートル
- ◆**建設規模** 免震構造、鉄筋コンクリート造、地上7階建。一般病床189床、地域包括ケア病床50床
- ◆**フロア配置**
- ◇1階：放射線科、栄養指導室など



▲最新鋭の320列CT

- ◇2階：手術室、中央材料室など
- ◇3階：病室（38床）、新生児特定集中治療室（NICU6床）、新生児治療回復室（GCU6床）、スタッフステーション、分娩室陣痛室など
- ◇4階：病室（44床）、脳卒中ケアユニット（SCU6床）、スタッフステーションなど
- ◇5～7階：病室（5・7階各50床、6階39床）、スタッフステーションなど

### ◆新病棟の主な機能

- ◇**放射線科**：低負荷で精密な画像が撮影できる最新の320列CTや、鮮明な画像を短時間で取得できる3・0テスラMRI装置などを導入
  - ◇**周産期サブセンター**：府北部唯一の新生児特定集中治療室（NICU）を有し、早産などのリスクが高い出産に対応した高度な新生児医療を実施
  - ◇**脳卒中センター**：脳卒中や脳挫傷などの脳疾患に対応した高度な医療機能を有する専門の医療施設
  - ◇**地域包括ケア病棟**：緊急治療後の患者や在宅療養中に具合が悪くなった患者の緊急受入れ機能を有し、患者の在宅復帰を支援する病棟
  - ◇**緩和ケア病床**：がん患者の身体的、精神的、社会的な、さまざまな苦痛を緩和し、その人らしく穏やかな療養生活を送るための病室。
- ※受診には紹介状が必要な場合があります。
- ▼詳しくは、地域医療課（☎66・1051）か舞鶴医療センター（☎62・2680）へ。

## まいごる 花図鑑

vol. 120



**サルスベリ**  
(ミソハギ科)

見ごろ 7～9月頃

中国南部原産で、鎌倉時代以前に渡来したと言われ、観賞用として庭などに植えられている。樹皮は滑らかで、はがれやすく色は茶褐色。葉はほぼ対生し、ほとんど葉柄がなく、楕円形で長さ4～10センチ。葉先は丸く鋸歯はない。

夏、枝先に円錐花序を出し、紫紅色や白色の花を咲かせる。園芸種も多く、紅・淡桃・濃桃色などがある。名前の由来は、樹肌が滑らかでサルも滑るの意。別名「百日紅」は、花が長く咲き続けることから。

【協力】瓜生勝朗  
市文化財保護委員(植物分野)

